

株式会社 守谷刃物 研究所



代表取締役
守谷 光広

島根県
安来市恵乃島町113-1

1956年(昭和31)設立
TEL 0854-23-1311

<http://www.moriyacl.co.jp/>

サブミクロンの精度で
自動車用オイルポンプ
部品を製造

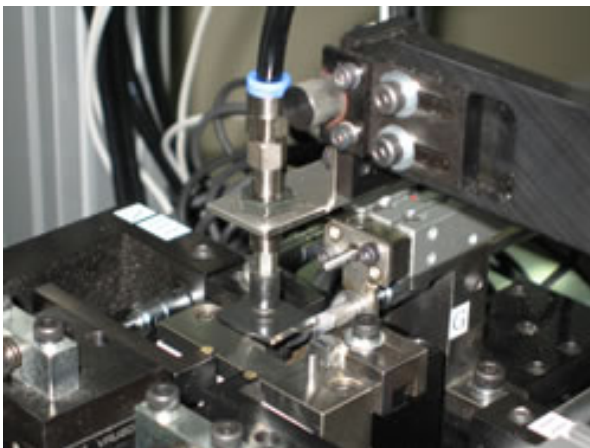
10,000分の1ミリというサブミクロンの加工技術の開発により、車のしなやかな動きに欠かすことのできないパワーステアリング用ベーンベーンの製造で世界シェア30%以上を獲得。

「たたら製鉄」から続く製鉄技術の蓄積が世界的ブランドを築く

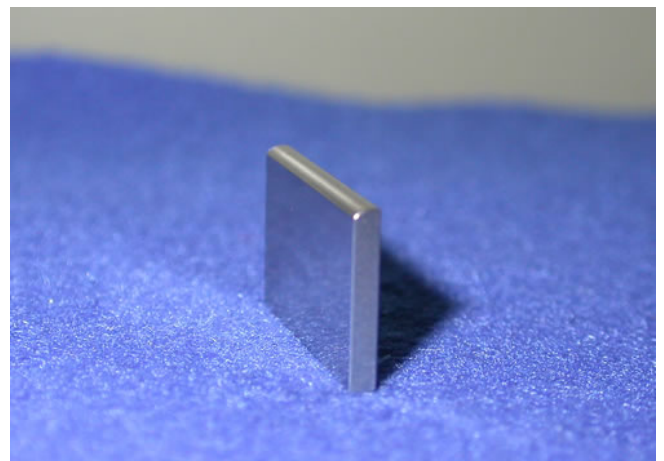
古来から続く製鉄技術の蓄積から生まれた世界的に高い品質と信頼性を誇る「ヤスキハガネ」に、刀鍛冶であった創業社長の日本刀作刀の伝統技術を応用した高い信頼性の熱処理と精密研削加工を施したモノ作りにこだわり、様々な分野から評価を得る特殊鋼精密加工メーカーとなった。

自動車メーカーからの信頼はサブミクロンの超精密加工技術

自動車関連部品は、品質の信頼性が最も要求される分野である。パワーステアリング用に代表される車載用ベーンベーン（オイルポンプ部品）は、自動車の重要保安部品であるため、超精密加工の高い技術力を要求されるが、高い信頼性を誇る当社のサブミクロンの量産加工技術により、世界中の多くの自動車メーカーから支持を受けている。



自社開発の自動車用ベーンベーンの自動検査装置



サブミクロン単位のパワーステアリング用ベーンベーン